

平成26年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月11日

上場会社名 株式会社ニッパンレンタル 上場取引所 東
 コード番号 4669 URL <http://www.nippan-r.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石塚 春彦
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役経営管理部長兼 (氏名) 町田 典久 (TEL) 027(243)7711
 総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第3四半期の業績(平成26年1月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第3四半期	4,468	13.0	276	22.4	191	28.4	74	13.2
25年12月期第3四半期	3,955	8.1	225	△20.1	149	△31.7	65	△47.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
26年12月期第3四半期	9.86		—					
25年12月期第3四半期	8.71		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第3四半期	10,858	1,628	15.0
25年12月期	9,336	1,597	17.1

(参考) 自己資本 26年12月期第3四半期 1,628百万円 25年12月期 1,597百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	12.1	500	14.7	400	20.7	200	27.5	26.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年12月期3Q	7,602,520株	25年12月期	7,602,520株
26年12月期3Q	33,205株	25年12月期	31,417株
26年12月期3Q	7,570,402株	25年12月期3Q	7,573,298株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了して
おりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前頁の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実
際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う需要の反動があったものの、雇用情勢が改善するなど緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、海外景気の下振れが懸念されるなど、先行きの不透明感を拭えない状況も継続いたしました。

当社の主たる需要先である建設業界を取り巻く環境は、公共投資が堅調に推移する一方で、人材不足による着工の遅れや原価増などの問題が継続しており、厳しい側面と並行している状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社は、強みである老朽化インフラなどの点検向け車両や道路機械などを増強することで営業力を強化してまいりました。また、中期経営計画で掲げた営業店舗の大型化やサービス工場の充実による修繕の内製化などを促進することで、より効率の高い経営を目指してまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高につきましては、レンタル収入が増加したことなどから、44億68百万円（前年同期比13.0%増）となりました。

利益面につきましては、売上が増加したことにより、営業利益は2億76百万円（前年同期比22.4%増）、経常利益は1億91百万円（前年同期比28.4%増）、四半期純利益は74百万円（前年同期比13.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債・純資産の変動状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べて1億83百万円増加し、27億27百万円となりました。主な要因といたしましては、現金及び預金が2億83百万円増加、受取手形が98百万円、売掛金が19百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べて13億38百万円増加し、81億30百万円となりました。主な要因といたしましては、賃貸資産が11億65百万円、社用資産が1億83百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べて2億5百万円減少し、31億39百万円となりました。主な要因といたしましては、未払金が2億21百万円、賞与引当金が38百万円それぞれ増加、短期借入金金が1億26百万円、支払手形が10百万円、未払法人税等が92百万円それぞれ減少したことなどによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べて16億96百万円増加し、60億90百万円となりました。主な要因といたしましては、長期借入金が14億72百万円、長期未払金が3億60百万円それぞれ増加、社債が1億34百万円減少したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末と比べて31百万円増加し、16億28百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金が29百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月18日付「平成25年12月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」にて公表いたしました通期の業績予想についての変更はありません。

なお、今後、業績予想の見直しが必要と判断された場合には、すみやかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,248,157	1,531,876
受取手形	384,113	285,639
売掛金	847,696	828,379
商品	7,708	12,986
貯蔵品	6,330	7,928
繰延税金資産	30,260	35,878
その他	29,654	30,191
貸倒引当金	△9,500	△4,900
流動資産合計	2,544,422	2,727,980
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産		
機械及び装置(純額)	2,711,837	3,414,760
車両運搬具(純額)	1,429,666	1,868,268
その他の賃貸資産(純額)	114,318	138,701
賃貸資産合計	4,255,823	5,421,730
社用資産		
建物(純額)	420,665	424,559
土地	1,692,496	1,832,879
その他の社用資産(純額)	217,762	257,411
社用資産合計	2,330,924	2,514,850
有形固定資産合計	6,586,747	7,936,580
無形固定資産		
投資その他の資産	49,340	44,927
繰延税金資産		
繰延税金資産	12,281	17,880
その他	185,086	171,404
貸倒引当金	△40,985	△39,799
投資その他の資産合計	156,382	149,485
固定資産合計	6,792,470	8,130,993
資産合計	9,336,892	10,858,973

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	539,203	529,015
買掛金	211,417	212,350
短期借入金	1,262,305	1,135,560
1年内償還予定の社債	348,000	148,000
未払金	718,848	939,949
未払法人税等	106,935	14,531
賞与引当金	33,703	72,329
その他	124,633	88,077
流動負債合計	3,345,046	3,139,815
固定負債		
社債	454,000	320,000
長期借入金	2,583,796	4,056,321
長期未払金	1,305,423	1,665,836
資産除去債務	50,902	48,412
その他	181	45
固定負債合計	4,394,304	6,090,616
負債合計	7,739,351	9,230,431
純資産の部		
株主資本		
資本金	721,419	721,419
資本剰余金	193,878	193,878
利益剰余金	664,594	693,824
自己株式	△4,494	△4,946
株主資本合計	1,575,397	1,604,176
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,143	24,724
繰延ヘッジ損益	—	△358
評価・換算差額等合計	22,143	24,365
純資産合計	1,597,541	1,628,542
負債純資産合計	9,336,892	10,858,973

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,955,363	4,468,085
売上原価	2,728,597	3,066,980
売上総利益	1,226,766	1,401,105
販売費及び一般管理費	1,000,809	1,124,542
営業利益	225,956	276,562
営業外収益		
受取利息	313	419
受取配当金	800	891
損害保険受取額	19,551	10,452
受取賃貸料	2,700	2,719
貸倒引当金戻入額	—	5,141
その他	4,307	3,853
営業外収益合計	27,673	23,479
営業外費用		
支払利息	95,057	100,135
事故復旧損失	3,761	2,912
その他	5,645	5,496
営業外費用合計	104,464	108,543
経常利益	149,165	191,498
特別利益		
固定資産売却益	—	365
特別利益合計	—	365
特別損失		
固定資産除却損	12,104	3,054
減損損失	8,885	24,600
事業所閉鎖損	—	27,590
特別損失合計	20,989	55,245
税引前四半期純利益	128,176	136,618
法人税等	62,200	61,961
四半期純利益	65,975	74,657

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。